



東京書籍「新しい社会6下」より

最後にアメリカの小学校の様子を提示した。1年間の休暇をもとにした年間予定、少人数による授業、多人種児童の混在、スクールバスの利用、そして、我々が訪問したバトルフィールド小学校の校舎の写真などである。



1 今日、分かったことは?
・かじょう書きで

2 アメリカ合衆国のイメージは変わりましたか?

次のような感想が寄せられた。時間がなくなってしまい、十分に考えて書く時間を与えられなかったのが、悔やまれる。

.....アメリカの人はいろいろな人がまじっていると思いました。あんまり日本とかわかっていないところもある。びっくりしました。アメリカの学校は...月数が.....

アメリカと日本では生活か.....にってるようで.....せしせんちかう.....ところもありました。クラスの人々も、家の大きさも、アメリ

日本とアメリカのほうえきの関係がわかってアメリカは食品で.....なるにはない国だと思ふ。学校が楽しそうに思ふ。アメリカは大食いかなと思ふ

なかくていいなと思いました。アメリカ人の人EIX-Jではこわいかんじかしたけど今日のじやまらでやさしいEIX-Jからし出てきたり

うかつです。3年には、もっと知りほした。もし、アメリカのこと知りたいうー.....

4 子どもたちの今後

この後は、担任授業によって、日本と関わりが深かったり、興味を持っている国々を調べることとなる。私としては、アメリカについてさらに興味を持って調べてほしいと願うが、無理を言うことはできない。また、クラスとしては様々な国の発表があった方が、国際理解の一環としてはベターであろう。

.....こんなアメリカに.....たぶん少し楽しそうにたか.....